

# ECO HAMATOOL

2018年10月1日～2019年9月30日 環境経営レポート

ハマツールは  
エコアクション21に  
取り組んでいます。



ea21 公式サイトで  
レポートを見る



株式会社

ハマツール



Date created: 2019年10月14日

## ごあいさつ

当社は昭和 46 年、会社設立以来「優秀な技術・誠実・労使相互の和」を社是とし、特殊切削工具の設計・製造・販売を行ってまいりました。

国際化した日本の工業は今、競争と協調の渦にあり、時代の一步先取が必要な現在、私共は特殊切削工具を通してあらゆる分野に目を向け、きめ細かなサービスで少しでも皆様の要求にお応えできますよう、日々技術開発、最新設備の拡充に努め、未来社会に貢献できる省力化、合理化、効率化のお役に立ちたいと念願しております。

## 環境方針

### 環境理念

私たちは、ますます深刻化する地球温暖化への対応や、有限である資源の有効利用が人類共通の重要課題と考えています。特殊切削工具及び治具等の製造販売の事業活動における環境負荷の低減や社会に貢献する製品の開発を目指し、全社一丸となって自主的・積極的に、環境への取組を進めてまいります。

一、 具体的に次のことに取り組みます。

1. 電力・化石燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
2. 使用原材料の省資源化と、廃棄物の 3R(Reduce、Recycle、Reuse)の推進
3. 水資源の節水
4. 有害な化学物質の適切な管理
5. 原材料及び事務用品のグリーン購入の推進
6. 工場周辺の清掃活動等、社会的貢献の推進

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

二、 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

また、この環境方針書は全従業員に周知徹底すると共に社内外に公表します。

制定日: 2010 年 6 月 11 日

濱 博樹

## 組織の概要

社名 株式会社ハマツール  
代表者 濱 博樹

所在地 本社/本社工場  
〒391-0213 長野県茅野市豊平 2420  
TEL.0266-73-3673(代) FAX.0266-73-5441  
URL: <http://hamatool.com>

ハマツール公式サイトQRコード



連絡先 TEL.0266-72-3673(代) FAX.0266-73-5441  
E-mail: [info@hamatool.com](mailto:info@hamatool.com)

環境管理責任者 時田 一弘  
環境活動責任者 小宮 敬弘・樋口 巻生・荻原 忍・佐藤 智実  
田島 潤也・市村 元司・鈴木 孝一・大平 健  
矢崎 理紗・濱 宗太  
環境事務局 関 広人・矢崎 朋也

認証・登録の対象組織 株式会社ハマツール 全組織・全活動

事業内容 特殊切削工具および治具の設計・製作・販売

営業品目 超硬合金、ハイス、ダイヤモンドコンパックスによる特殊切削工具

ドリル、エンドミル、リーマー、総形バイト、丸バイト、特殊錐（総形キリ、半月キリ、平キリ）、メタルソー、ゲージ、パンチ、カートリッジホルダー（バイトホルダー）、ジグ、サーキュラ、フォームドツール、ダイヘッド及びチェーザー、Tスロットカッター、特殊センター、ダブテール、ポーリングアーバー、リーマシャンク、バニシングドリル、リーマー他

資本金 2,000 万円  
創立 1971 年 10 月(S46)  
製品出荷額 347 百万円  
製品生産量 3,110 本/月  
従業員 46 名  
延べ床面積 1710 m<sup>2</sup>  
事業年度 10 月～9 月



## ハマツールへのアクセス

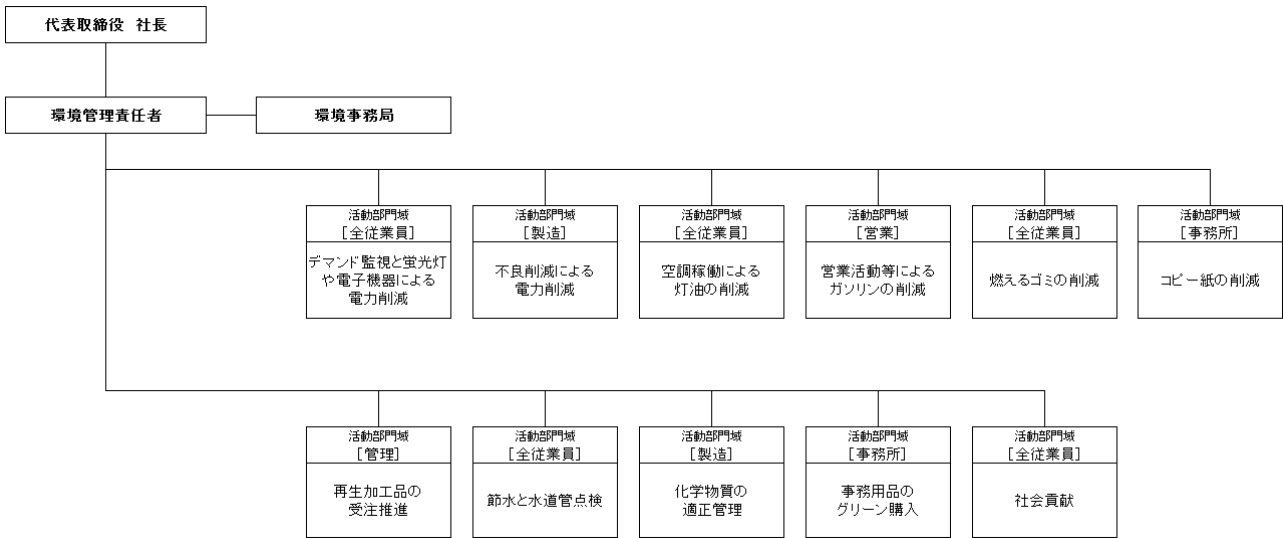
諏訪I.C

10km  
約25分



株式会社ハマツール 長野県茅野市豊平観音原2420

## 実施体制図および役割・責任・権限表



名称	役割・責任及び権限
環境最高責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムに必要な要員、設備、費用、時間、技能技術者の準備</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>代表者による全体の評価と見直しの実施</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの取り組みの実行責任者として活動を推進</li> <li>マネジメントレビュー及び継続的改善の為、環境影響評価の結果システムの実施状況等の確認、代表取締役 社長への報告</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、環境関連文書/記録等の作成</li> <li>他との連携、並びに目標会議への参加</li> </ul>
環境活動責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社の環境経営に関する、重要事項の審議</li> <li>他との連携、並びに実行部門へのサポート</li> <li>目標会議後、翌日の朝礼で当該部門の社員に内容報告を行う(周知徹底)</li> </ul>
環境活動担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境活動の実施、管理、並びに他との連携</li> <li>3ヶ月ごとの各活動における実施状況、結果及び問題の報告</li> <li>監視及び測定の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>環境部門活動の実施、並びに他との連携、活動における改善点の提起</li> </ul>

## 主な環境負荷の実績

環境への負荷	単位	環境負荷実績		
		2007 年度実績	2018 年度	2019 年度
二酸化炭素排出量の削減				
電力	Kg-CO <sub>2</sub>	260,378	201,667	181,935
化石燃料	Kg-CO <sub>2</sub>	162,652	88,306	77,165
廃棄物排出量の削減				
一般廃棄物(焼却処分)	t	1.63	1.09	1.32
一般廃棄物(埋立処分)	t	0.07	0	0
産業廃棄物(焼却処分)	t	1.42	1.00	1.17
産業廃棄物(埋立処分)	t	4.95	0	0
総排出量				
下水道	m <sup>3</sup>	871	771	687
水使用量				
上水	m <sup>3</sup>	871	771	687
化学物質使用量				
三菱フラックス	t	0.005	0.00867	0.00692

## 本来業務と絡めた取り組み

2018年10月～2019年9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<b>製造第一課</b> 不適合(4件以下)	4件	3件	4件	5件	5件	3件	6件	7件	8件	6件	4件	6件
工程内検査漏れ(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	4/4	3/3	4/4	5/5	5/5	3/3	6/6	7/7	8/8	6/6	4/4	6/6
<b>製造第二課</b> 不適合(2件以下)	2件	3件	0件	1件	7件	1件	4件	2件	2件	3件	0件	1件
工程内検査漏れ(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	0/0	3/3	0/0	1/1	7/7	1/1	4/4	2/2	0/2	3/3	0/0	1/1
<b>営業管理課</b> 納期遅延目標 7%以下	4.06%	3.59%	4.81%	2.38%	10.39%	8.55%	8.16%	1.00%	0.00%	4.25%	2.56%	0.64%
工程内不良(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	1件	0件	0件
是正/予防処置	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/1	1/1	0/0	0/0	1/1	0/0	0/0
<b>品質保証課</b> 工程内/客先不良(1件/月)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
最終検査漏れ	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
<b>設計技術課</b> 図面作成(平均4日以内)	2.0日	2.4日	3.3日	5.0日	3.7日	3.0日	1.8日	2.5日	3.7日	2.6日	3.5日	5.3日
目標達成率	200%	167%	121%	80%	108%	133%	194%	140%	95%	135%	100%	66%
是正/予防処置	0/0	0/0	0/0	0/0	1/1	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
<b>総務部</b> 社内外連絡漏れ(0件/月)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
企業献血協力者数増加(目標数16人)										14人		

## 環境目標及び、その実績値と評価

評価：月次、累計とも達成○ / 月次または累計が達成△ / 月次、累計とも未達成×

項目		年度		2007年	2019年		2020年	2021年
		基準年度	目標	実績値・評価	目標	目標		
二酸化炭素排出	電力の二酸化炭素排出量削減	Kg-CO <sub>2</sub>		268,688	216,114	181,935	216,114	216,114
		基準年度比	2007年	20%削減	32%削減	20%削減	20%削減	
	化石燃料の二酸化炭素排出量削減	Kg-CO <sub>2</sub>		167,843	126,869	77,303	125,242	123,616
		基準年度比	2007年	24%削減	54%削減	25%削減	26%削減	
	二酸化炭素排出合計	Kg-CO <sub>2</sub>		436,531	342,983	259,238	341,356	339,730
二酸化炭素排出係数：		中部電力 2016年度 0.485 Kg-Co2/Kwh						
省資源化	一般廃棄物の削減	Kg		1,632	1,371	1,944	1,371	1,355
		基準年度比	2010年	16%削減	19%増	16%削減	17%削減	
	再研磨チップ交換の推進	%		15.0	22.4	22.8	22.4	22.4
		基準年度比	2007年	150%	152%	150%	150%	
水資源	節水	m <sup>3</sup>		871	732	687	732	732
		基準年度比	2007年	16%削減	21%削減	16%削減	16%削減	
化学物質	化学物質適正管理		使用量		鍵付き保管	適正管理	鍵付き棚への保管と入出庫記録	
	・三菱フラックス	Kg	6.92		管と入出庫記録	○		
グリーン	事務用品等のグリーン購入	%		4割	5割	割	購入商品の5割をグリーン購入	
						4.6		
社会貢献	美化活動など	毎月二回以上			○	毎月二回以上取り組む		
	こども110番	看板の維持管理と呼掛け 犯罪情報の収集(ライブメール)とその周知			○	看板の維持管理/周辺児童学校 および各家庭での呼びかけと周辺 地域不審者情報など収集		

### ワンポイント

長野県にある八ヶ岳山麓に位置する茅野市は、寒冷地のため冬の暖房使用によって電力と灯油使用量が増加してしまいましたが、2019年10月現在工場内の冷暖房機の入替えを実施しています。

サーキュレーターを使用して天井部に溜まった暖かい空気を攪拌して効率よく全体が温まるようにしています。同時に加湿器を入れて湿度を高くて体感温度を上げています。加湿は冬に流行る風邪の予防にもなっています。



## 環境活動の取り組み計画と結果の評価

◎累計数値／取組活動ともに達成    ○累計数値のみ達成    △取組活動のみ達成

×数値／取組活動ともに未達成    ※適正管理と社会貢献は取組達成で◎、未達成で×

今年度の取組計画	評価(結果)	判定	実績
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b>			<div style="text-align: center;"> <b>電力使用に伴うCO2排出量の推移</b> </div>
不適合の削減(品質目標と連動)是正/予防処置票周知 ・工程内検査漏れ0件とその他品質目標の達成 ・照明/OA 機器の SW オフ ・蛍光灯/エアコンの清掃 ・デマンド監視装置維持管理 ・エコ設備の順次更新検討	冷暖房機管理として、フィルターの清掃、ONは主導で行い、OFFは切り忘れ防止のため、設定を行った。7～9月は設定電力に達しないため、デマンド監視システムを活用していない。冷暖房機の入替えにより、使用量が増えると思われるが、引き続き節電を継続してください。	○	
<b>化石燃料による二酸化炭素排出量の削減</b>			<div style="text-align: center;"> <b>ガソリン&amp;灯油の使用によるCO2排出量の推移</b> </div>
・暖房器の定期的な清掃と点検及びボイラーと暖房稼働時間の調節とタイマー設定 ・社用車別に走行距離と給油の記録 ・営業ついで他用事も済ます ・エコ運転 ・HV 車の有効活用(長距離営業の時に使用するなど)	灯油使用量は、1月と3月に灯油価格変動のため、平年と違い多めの給油を行った。灯油量確認をこまめにし、地下タンクの残量記録を取っている。冷暖房機の入替えにより、灯油の使用量は格段に減るとされる。ガソリン使用量は、年間を通じて安定していた。エコ運転を心掛けてください。	○	
<b>一般廃棄物の削減</b>			<div style="text-align: center;"> <b>廃棄物(燃えるゴミ)の削減</b> </div>
・可燃ごみ資源ゴミ分別強化 ・バージンコピー紙の使用量管理 ・裏紙のリユース ・ミスコピーの予防 ・発送部門にて梱包リユース強化 ・ごみ排出量計量の計測 ・ごみ分別リスト掲示	年間目標は達成できた。今後もリサイクルできる物は、リサイクルゴミへ捨てる様、可能な範囲で取り組んでください。	○	

<h3>製品への環境配慮</h3>		<p>△</p>	<p>再研磨・チップ交換・修正率UP</p> <table border="1"> <caption>再研磨・チップ交換・修正率UP</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績値 (%)</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> </tr> <tr> <td>目標値 (22.4%以上)</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> </tr> <tr> <td>前年度</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> <td>22.4</td> </tr> </tbody> </table>	月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	実績値 (%)	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	目標値 (22.4%以上)	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	前年度	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4
月	10		11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																										
実績値 (%)	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4																																											
目標値 (22.4%以上)	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4																																											
前年度	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4	22.4																																											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・再研磨、チップ交換を展示会等で外部に宣伝する</li> <li>・最新環境経営レポートを使用しでの営業活動</li> <li>・自社WEBページでのPR</li> </ul>	<p>環境配慮事業は期の初め、目標達成できませんでした。環境配慮事業のPR活動を今後も継続して行います。</p>	<p>水道水の削減</p> <table border="1"> <caption>水道水の削減</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値 (61m³以下)</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>前年度</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>	月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	目標値 (61m³以下)	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	実績	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	前年度	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	
月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																											
目標値 (61m³以下)	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61																																											
実績	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61																																											
前年度	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61																																											
<h3>節水</h3>		<p>△</p>	<p>有害な化学物質の適正管理</p>																																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ/流し場での節水</li> <li>・水道配管からの漏洩の定期点検</li> <li>・手洗い中の水の出っ放しをやめる</li> </ul>	<p>使用量が上がった原因が分からず、全員への連絡、お願い等は事務局に伝え目標会議で報告すること。</p>		<p>◎</p> <p>適切に管理されています。記録を忘れず継続してください。</p>																																																				
<h3>有害な化学物質の適正管理</h3>		<p>◎</p>	<p>グリーン購入率UP</p> <table border="1"> <caption>グリーン購入率UP</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績値 (%)</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>目標値 (50%以上)</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>前年度</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> </tbody> </table>	月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	実績値 (%)	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	目標値 (50%以上)	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	前年度	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
月	10		11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																										
実績値 (%)	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0																																											
目標値 (50%以上)	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0																																											
前年度	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0																																											
<h3>グリーン購入</h3>		<p>×</p>	<p>社会貢献</p>																																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵付き棚への保管</li> <li>・化学物質入庫/出庫記録</li> </ul>	<p>エコ対象商品にした場合、購入単価が従来の対象外製品より、高くなってしまふ。「エコに拘らず低価格帯を」の考えを基本とし継続してください。</p>		<p>◎</p> <p>実施計画をした以上に緑化・美化活動を実施した。</p> <p>小学校の夏休みは気を配って児童の安全を図った。継続して取り組むを推進していく。</p>																																																				
<h3>社会貢献</h3>		<p>◎</p>	<p>環境、生き物保全(池、木の管理)と敷地内緑化</p> <p>・草刈り/草取り/落ち葉掃き</p> <p>・周辺地域犯罪情報収集</p> <p>・除雪、側溝掃除、大掃除</p> <p>・こども 110 番</p> <p>・内部監査ハローロール(5S)</p>																																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入前にエコ商品を確認</li> <li>・購入品目の記録と管理</li> </ul>	<p>エコ対象商品にした場合、購入単価が従来の対象外製品より、高くなってしまふ。「エコに拘らず低価格帯を」の考えを基本とし継続してください。</p>		<p>◎</p>																																																				



## 次年度の取り組み内容

### 電力による二酸化炭素排出量の削減

- ・不適合の削減(品質目標と連動)・是正予防処置票の回覧
- ・照明/OA 機器のスイッチオフ・蛍光灯/冷暖房機の上手な使用
- ・デマンド監視装置の維持管理及び有効活用
- ・エコ電化製品へ順次更新

### 化石燃料による二酸化炭素排出量の削減

- ・エコカーの整備と順次更新
- ・エコ運転の徹底
- ・営業の外回りにその他の用事も済ませる

### 一般廃棄物の削減

- ・A4 コピー用紙の使用枚数のカウントと管理
- ・発送用梱包材の再利用強化・ゴミ排出量計量と分別強化

### 製品への環境配慮

- ・再研磨、チップ交換等展示会などでの宣伝活動
- ・最新環境経営レポートを使用しての営業活動
- ・HPの維持管理

### 節水

- ・トイレ/流し場での節水
- ・水道配管からの漏水の定期点検
- ・蛇口締め位置の調整
- ・手洗い中の水の出しっ放し注意(洗い流す時だけ)

### 有害な化学物質の適正管理

- ・三菱フラックスの入庫/出庫管理・鍵付き棚への保管

### グリーン購入

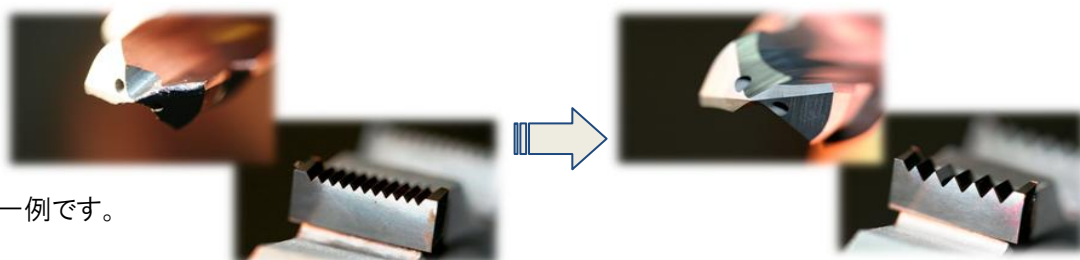
- ・購入前に環境ラベルなどでエコ商品を確認
- ・購入した全ての品目を月毎記録/集計

### 社会貢献

- ・草刈り、草取り/枝払い/落ち葉掃き/ゴミ拾い/会社敷地内の緑化(花植えなど)
- ・事業所周辺の環境や生き物の保全活動(池や木々、芝生の管理)
- ・HPの維持更新
- ・こども 110 番の看板維持管理
- ・地域の不審者情報防犯情報を茅野警察署より取得し、従業員各家庭に周知連絡

環境配慮型製品  
のご提案

再研磨、形状変更の一例です。



## 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価に結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	遵守評価	
		契約証、許可証、報告書	○
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(廃油等)の処理	契約証、許可証、報告書	○
騒音・振動規制法	コンプレッサー、圧縮空気吹き付け、グラインダー等による研磨、機器の集中使用およびコンプレッサーの設置届出	作業環境測定結果報告書/設置届出	○
労働安全衛生法	特定化学物質障害予防規則、粉塵障害防止規則、専任産業医設置、化学物質リスクアセスメント	SDS・作業環境測定結果 化学物質リスクアセスメントの結果と措置記録	○
毒物及び劇物取締法	労働安全衛生規則(硼弗化カリの取り扱い)	作業環境測定結果報告書	○
PRTR 制度	対象化学物質の取扱等に関する調査(使用量の把握等)	PRTR 制度対象物質まとめ表・SDS	○
消防法 (防火管理)	工場・事務所・食堂・地下タンク点検	消防計画書	○
グリーン購入法	事務用品、出荷用梱包資材、作業服などの環境物品購入	環境物品購入まとめ	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されています。

なお、関係当局より違反の指摘、訴訟等も過去3年間ありません。

## 代表者による全体の評価と見直しの結果

### 環境目標・環境活動計画の見直しの必要性

環境方針・目標・活動計画等の変更の必要性はありません。

### 総括

エコアクション 21 が本来業務の中に普通にあるものとして活動がおこなわれるようになってきました。環境への対応・法規制が年々強化される中で私たちは周辺環境の維持、法規制の遵守もさることながら、環境基準に対応した事業を推し進めなければなりません。政府や自動車メーカーがEV化の政策を推し進めるなか、切削工具の主要顧客である自動車部品関連企業においても新材料の採用や低燃費、軽量化、ハイブリッド化、EV化などめまぐるしく技術が進化しています。私たちがそれに乗り遅れないよう情報収集から事業の着手まで危機感とスピード感をもって対応していきたいと考えます。

当社は自然に恵まれた八ヶ岳山麓のふもとに位置しており、敷地内には多くの樹木や草花、そして池があります。生物多様性の観点からも鳥類、昆虫、水生生物が住みやすい環境の維持を図るため、継続して社外美化活動にも力を入れてまいります。

今後もハマツールは環境問題およびそれに付随する法規制や、人々の環境に対する問題意識の変化を無視することなく、環境への取り組みを独自のものとし、ハマツールらしい形で社会貢献をまいります。

## 環境への取り組み紹介

株式会社ハマツールは工場周辺の美化活動や緑化活動、地域の環境活動や社内の教育訓練へ積極的に取り組んでいます。

### 緊急事態 対応訓練

場内より火災が発生した事を想定した  
全従業員対象の避難訓練を行いました。

訓練は、社内で組織する安全衛生委員会やエコアクション 21 環境事務局の消防計画及び緊急事態対応手順書に従い実施しました。

また火災が発生した場合や、通常業務中の人為ミスで機械や廃油置き場から油類が漏洩した場合を想定して、迅速・的確に対処できるよう漏洩時の緊急事態対応訓練も同時に実施しました。



手順書に従って訓練した結果、手順書の有効性及び妥当性が確認されました。

ハマツールでは今後とも、危機管理防災体制をより強固なものにし、従業員の人命を守り、近隣への二次災害・環境汚染を起こさないよう取り組んでまいります。

### 美化活動

ハマツールは全従業員参加による美化活動に取り組んでいます。

周辺住民の皆様やお客様、自分たちが気持ち良く利用できるように自社工場周辺のゴミ拾いや落ち葉拾い、冬期の除雪、自社工場敷地内外の草取り/草刈り、池の清掃などを実施しています。また、昨年採集したマリーゴールドの種子やケイトウの苗から花を咲かせ、その場が美しく心地よい環境を作ることができました。

普段の業務と違うことで全員が体を動かし、コミュニケーションを図りながら行なう為、ストレス発散や息抜きにもなっています。作業終了後の清潔感と達成感も心身によい影響がでています。

